

令和7年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子の解答番号と解答用紙の番号を間違えないように注意してください。
3. 科目およびページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～15
世 界 史	16～33
地 理	36～62
政治・経済	64～85

4. 受験票を試験時間中は、机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退場は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問 1 ～ 問 10 に答えなさい。解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

問1 下線部(a)の出来事に該当するものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アレクサンドロス大王が、東方遠征を開始した。
- ② アルサケスが、パルティアをおこした。
- ③ キュロス2世が、アケメネス（アカイメネス）朝をおこした。
- ④ ペリクレスが、アテネで民主政を完成させた。
- ⑤ グラックス兄弟が、ローマの無産市民に土地を分配しようとした。

問2 下線部(b)のカエサルの事績について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ゲルマン人との戦いの記録である『ゲルマニア』を執筆した。
- ② アクティウムの海戦で勝利して将軍となった。
- ③ 第2回三頭政治を始めた。
- ④ ポンペイウスを倒して独裁者となった。
- ⑤ 元老院からアウグストゥスの称号を与えられた。

問3 下線部(c)の事績について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ソリドゥス金貨（ノミスマ）を製造させた。
- ② 二人の正帝と二人の副帝による帝国の四帝分治制（テトラルキア）を導入した。
- ③ ポエニ戦争に勝利し、アフリカを属州とした。
- ④ 帝国の全自由人にローマ市民権をはじめて与えた。
- ⑤ キリスト教を国教と定めた。

問4 下線部(d)の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アルフレッド大王が、ノルマン人を撃退した。
- ② コンスタンティヌス帝がキリスト教を公認した。
- ③ テオドリック大王がオドアケルの国を倒した。
- ④ ペルシア人がササン朝をおこした。
- ⑤ リューリクがノヴゴロド国をたてた。

問5 下線部(e)について、分割統治を命じた皇帝の名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アントニヌス=ピウス
- ② ウァレリアヌス
- ③ テオドシウス
- ④ トラヤヌス
- ⑤ マルクス=アウレリウス=アントニヌス
- ⑥ ユリアヌス

問6 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アルベラ
- ② イッソス
- ③ カイロネイア
- ④ カタラウヌム
- ⑤ プラタイア
- ⑥ マラトン

問7 下線部(f)は、ローマ=カトリック教会の教皇レオ3世が、フランク王国の王カール（大帝）に帝冠を授けたことで、復活したとされる。カール大帝の事績について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 侵入してきたマジャール人を撃退した。
- ② トゥール・ポワティエ間の戦いで、イスラーム軍に勝利した。
- ③ 戴冠とともにカロリング朝をひらいた。
- ④ ランゴバルド王国を征服し、ザクセン人たちも服従させた。
- ⑤ イタリアに遠征し、奪った地方を教皇に寄進した。

問8 下線部(g)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アタナシウスの説は、コンスタンツ公会議で正統とされた。
- ② アリウスの説は、トリエント公会議で異端とされた。
- ③ ネストリウスの説は、エフェソス公会議で異端とされた。
- ④ 「単性論」が異端とされたのは、ニケーア公会議である。
- ⑤ フスが異端とされたのは、カルケドン公会議である。

問9 下線部(h)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 『神学大全』を編纂^{へんさん}させた。
- ② コンスタンティノーブルに帝国の首都を遷した。
- ③ アルハンブラ宮殿を建てた。
- ④ 勅令によってイコンの崇拜を禁止した。
- ⑤ 養蚕技術を導入して絹織物業をおこした。

問10 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イ：ヴァンダル ウ：東ゴート
- ② イ：ヴァンダル ウ：ハンガリー
- ③ イ：ハンガリー ウ：ヴァンダル
- ④ イ：ハンガリー ウ：東ゴート
- ⑤ イ：東ゴート ウ：ヴァンダル
- ⑥ イ：東ゴート ウ：東フランク
- ⑦ イ：東フランク ウ：ヴァンダル
- ⑧ イ：東フランク ウ：ハンガリー

〔Ⅱ〕次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

著作権上の都合により非公開

(山之内克子『啓蒙都市ウィーン』世界史リブレット，山川出版社。書き改めた箇所がある。)

問1 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを，次の①～

⑫から一つ選び，その番号をマークしなさい。

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| ① | ア：ヴォルテール | イ：デカルト |
| ② | ア：ヴォルテール | イ：モンテスキュー |
| ③ | ア：ヴォルテール | イ：ルソー |
| ④ | ア：デカルト | イ：ヴォルテール |
| ⑤ | ア：デカルト | イ：モンテスキュー |
| ⑥ | ア：デカルト | イ：ルソー |
| ⑦ | ア：モンテスキュー | イ：ヴォルテール |
| ⑧ | ア：モンテスキュー | イ：デカルト |
| ⑨ | ア：モンテスキュー | イ：ルソー |
| ⑩ | ア：ルソー | イ：ヴォルテール |
| ⑪ | ア：ルソー | イ：デカルト |
| ⑫ | ア：ルソー | イ：モンテスキュー |

問2 下線部(a)の原則について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。

- a この原則は『リヴァイアサン』に述べられている。
- b 1787年制定の合衆国憲法に、この原則が明記されている。

- a と b がともに正しい場合は……①をマーク
- a と b がともに誤りの場合は……②をマーク
- a が正しく b が誤りの場合は……③をマーク
- a が誤りで b が正しい場合は……④をマーク

問3 下線部(b)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① フランス革命に影響をおよぼした。
- ② 明治期に初めて日本語に訳された。
- ③ 人間の自然的な善性を信じ、文明化の害悪を説いた。
- ④ 万人の平等に基づく直接民主政を説いた。
- ⑤ 経済活動の自由放任を説いた。

問4 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アダム=スミス ② デイドロ ③ ベーコン
- ④ ホッブズ ⑤ ラヴォワジェ

問5 下線部(c)の『百科全書』とその時代について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① この事典に限らず、各地で百科事典が刊行された。
- ② 書物のみならず、新聞や雑誌などの出版業が発達した。
- ③ この書物の編集には、アダム＝スミスが関わっていた。
- ④ コーヒーハウス、カフェ、クラブ、サロンなどの集いの場で、出版物が読まれた。
- ⑤ 博物館や植物園が登場した。

問6 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 希望 ② 太陽 ③ 光 ④ 理想 ⑤ 夢

問7 下線部(d)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、問2の指示に従って、その番号をマークしなさい。

- a ローマ時代に生まれた思想である。
- b 国家の枠にとらわれない生き方を理想とした。

問8 下線部(e)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ピョートル1世（大帝）は西欧から専門家を招き、軍事改革と先進技術の導入につとめた。
- ② ピョートル1世（大帝）は、シベリアに領土を拡張し、清朝と通商を開いた。
- ③ エカチェリーナ2世は、文芸の保護・社会福祉・地方行財政の充実をめざした。
- ④ エカチェリーナ2世は、農奴の解放をめざした。
- ⑤ エカチェリーナ2世は、ポーランドの分割をおこなった。

問9 下線部(f)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 二つの君主国の連合によって成立したプロテスタント国家である。
- ② フリードリヒ=ヴィルヘルム（大選帝侯）は、常備軍を強化し、議会に恒常的課税を認めさせた。
- ③ フリードリヒ=ヴィルヘルム（大選帝侯）は、地方の領主貴族（ユンカー）の農奴支配を正式に認めていた。
- ④ フリードリヒ2世は、「君主は国家第一の僕」と称して、一連の改革をおこなった。
- ⑤ フリードリヒ2世は読書や音楽を愛し、アカデミーを復興するとともに、ニュートンや音楽家バッハを宮廷に招いた。

問10 下線部(g)に関連し、この国の君主について述べた次の文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 17世紀後半にウィーンを包囲したオスマン帝国軍を撃退した。
- ② チェコ（チェック）人やマジャール人が多数を占める地域を支配下に入れた。
- ③ ホーエンツォレルン家の男子の跡継ぎが途絶えると、皇女マリア=テレジアが神聖ローマ帝国の帝位を継承した。
- ④ シュレジエンの奪還をめざして宿敵フランスと同盟を結び、プロイセンと戦った。
- ⑤ カトリック教会への統制を強め、修道院を解散させた。

〔Ⅲ〕 次の地図は、11世紀の東アジアを示したものである。当時の東アジアの国々について述べたA～Cの文章を読み、下記の間1～問10に答えなさい。解答番号は

21

～

30

著作権上の都合により非公開

A 井上靖の歴史小説『敦煌』の舞台ともなったこの国は、チベット系タングートの族長であった李元昊が、11世紀前半、自立して皇帝を称してたてたものである。これより前、タングートは^(a)9世紀以降、オルドスを根拠地としており、李元昊の数代前の族長の時、唐から李姓を与えられていた。

宋（北宋）の制度・官制などを採り入れたこの国は、独自の文字を創り、仏教を保護する一方で、独自の風俗を維持するために禿髮令^{とくはつ}を発した。しかし13世紀前半、

X

に率いられたモンゴル軍の攻撃により、この国は滅亡した。

問1 Aのこの国の国名と、地図中の位置(ア)～(ウ)の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 21

- ① 西夏(大夏) — (ア) ② 西夏(大夏) — (イ)
- ③ 西夏(大夏) — (ウ) ④ 大理 — (ア)
- ⑤ 大理 — (イ) ⑥ 大理 — (ウ)
- ⑦ チベット — (ア) ⑧ チベット — (イ)
- ⑨ チベット — (ウ)

問2 下線部(a)の時期の唐の出来事として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 22

- ① 玄奘がインドから大量の仏典を持ち帰った。
- ② 両税法が導入された。
- ③ 黄巢の乱がおこった。
- ④ 募兵制が採用された。
- ⑤ 則天武后(武則天)が唐を廃して周をたてた。

問3 Xの人物の事績について述べた文として、次の文a・bの正誤を判断し、下記の指示に従って、その番号をマークしなさい。 23

- a 彼はカラコルムを建設し、そこを首都とした。
- b 彼は弟に西アジア遠征を命じ、アッバース朝を滅ぼした。

- aとbがともに正しい場合は……①をマーク
- aとbがともに誤りの場合は……②をマーク
- aが正しくbが誤りの場合は……③をマーク
- aが誤りでbが正しい場合は……④をマーク

B 10世紀前半、豪族のひとりであった王建は、前王国の末期の混乱のなかでこの国をたて、やがて を都とした。唐の制度を採り入れたこの国では、とりわけ仏教が篤く保護され、宋（北宋）から下賜された「大蔵経」をもとに独自の「大蔵経」を刊行し、また美術工芸の面でも独自の製陶技法が発展した。

しかし、12世紀末になるとこの国では武臣の崔氏一門が政権を握った。13世紀に入るとモンゴル軍の侵入をたびたび受け、崔氏政権が衰退すると、この国は_(b)元の属国となった。

問4 Bのこの国の国名と、地図中の位置（ウ）～（オ）の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 高句麗—（ウ） ② 高句麗—（エ）
- ③ 高句麗—（オ） ④ 高麗—（ウ）
- ⑤ 高麗—（エ） ⑥ 高麗—（オ）
- ⑦ 新羅—（ウ） ⑧ 新羅—（エ）
- ⑨ 新羅—（オ）

問5 に入る都市名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 開城 ② 開封 ③ 慶州 ④ 大都 ⑤ 平城 ⑥ 遼陽

問6 下線部(b)とその時代について述べた文として誤っているものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 交鈔という紙幣を発行した。
- ② 末期に黄巾の乱がおこった。
- ③ 郭守敬が「授時暦」を作成した。
- ④ 日本やジャワに遠征軍を派遣した。
- ⑤ モンテ=コルヴィノが大都に至った。
- ⑥ 『琵琶記』や『西廂記』などの戯曲が流行した。

C 10世紀初め、モンゴル系遊牧民の長である 阿保機が諸部族を統合し、皇帝を称してたてたこの国は、第2代皇帝の時、分裂していた中国の五代王朝の一つである後晋の建国を援助した代償として、華北の地の割譲を受けた。

中国を統一した宋（北宋）との間に、^(c)11世紀初めに「和約」を結んだこの国は、^(d)独自の支配体制を採った。また、建国当初には独自の民族文字が創られている。

しかし、12世紀前半、ツングース系女真族のたてた国によって、この国は滅亡させられた。

問7 Cのこの国の国名と、地図中の位置（イ）～（工）の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① キタイ（契丹，遼）—（イ） ② キタイ（契丹，遼）—（ウ）
- ③ キタイ（契丹，遼）—（工） ④ 金—（イ）
- ⑤ 金—（ウ） ⑥ 金—（工）
- ⑦ 渤海—（イ） ⑧ 渤海—（ウ）
- ⑨ 渤海—（工）

問8 に入る氏族名として最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 愛新 ② 公孫 ③ 拓跋 ④ 冒頓 ⑤ 耶律 ⑥ 完顔

問9 下線部(c)の「和約」の内容について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 五代期に割譲された領土はすべて宋（北宋）に返還された。
- ② 淮水（淮河）を両国の国境と定めた。
- ③ 宋（北宋）は臣下の礼をとることとなった。
- ④ 宋（北宋）は歳幣として毎年、多額の銀や絹を贈ることとなった。
- ⑤ 宋（北宋）の官僚は辮髪^{べんぱつ}を強要された。

問10 下線部(d)に関連し、次の(1)～(3)の制度が中国歴代王朝で導入・設置された時期の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

30

(1) 内閣大学士

(2) 猛安・謀克

(3) 理藩院

① (1) → (2) → (3) ② (1) → (3) → (2)

③ (2) → (1) → (3) ④ (2) → (3) → (1)

⑤ (3) → (1) → (2) ⑥ (3) → (2) → (1)

〔Ⅳ〕20世紀前半の中国に関する次の年表を見て，下記の問1～問10に答えなさい。

解答番号は ～

著作権上の都合により非公開

問3 に入る国名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イギリス ② オランダ ③ 日本 ④ フランス ⑤ ロシア

問4 下線部(b)の初代委員長（総書記）となった人物は、封建的な中国の政治や文化を批判し、新文化運動を推進するために啓蒙雑誌『新青年』（発刊時の名称は『青年雑誌』）を刊行した。この人物の名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 江沢民 ② 康有為 ③ 陳独秀 ④ 鄧小平 ⑤ 梁啓超

問5 下線部(c)では、九カ国条約のほかに、四カ国条約、ワシントン海軍軍備制限条約が結ばれた。このうち四カ国条約の締結によって、ある国家間の協定関係が解消されたが、これに該当する協定名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 三国協商（露・仏・英） ② 四国同盟（英・露・澳・普）
③ 神聖同盟 ④ 日英同盟
⑤ 日独伊三国同盟

問6 に入る地名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 杭州 ② 上海 ③ 重慶 ④ 大連 ⑤ 武昌

問7 ・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① カ：西征 ケ：長征 ② カ：西征 ケ：北伐
③ カ：長征 ケ：西征 ④ カ：長征 ケ：北伐
⑤ カ：北伐 ケ：西征 ⑥ カ：北伐 ケ：長征

問8 ・・に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、
次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|---|---------|---------|---------|
| ① | キ：張作霖爆殺 | ク：柳条湖 | コ：盧溝橋 |
| ② | キ：張作霖爆殺 | ク：盧溝橋 | コ：柳条湖 |
| ③ | キ：柳条湖 | ク：張作霖爆殺 | コ：盧溝橋 |
| ④ | キ：柳条湖 | ク：盧溝橋 | コ：張作霖爆殺 |
| ⑤ | キ：盧溝橋 | ク：張作霖爆殺 | コ：柳条湖 |
| ⑥ | キ：盧溝橋 | ク：柳条湖 | コ：張作霖爆殺 |

問9 満洲国の建国が宣言された時期として最も適切なものを、年表中の①～⑥から
一つ選び、その番号をマークしなさい。

問10 下線部(d)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号
をマークしなさい。

- ① アメリカによる中華人民共和国の承認は、ケネディ政権のもとでおこなわれた。
- ② 周恩来はインドのガンディーとともに、平和五原則を提唱した。
- ③ 中華人民共和国の成立を受け、ダライ=ラマ14世はインドに亡命した。
- ④ 毛沢東はプロレタリア文化大革命で失脚した。
- ⑤ 朝鮮戦争がおきると、中華人民共和国政府は人民義勇軍を派遣した。